

## 基本構想たたき台に対する意見への対応

2020.02.14

No.	箇所	頁 たたき台	意見	対応方針
1	全体	—	・序論でまちづくりの背景が分析されているが、第一次計画の評価検証がセットで示されるべきではないか。	第一次計画の施策の進捗状況などは、第一次計画の全体、分野ごと、施策ごとに、それぞれ記載することとしました。
2	全体	—	・序論と本論のバランスが悪いのではないかと。行財政状況では、アンケートの結果等が多く掲載されているので、結果を圧縮した上で、そもそも行政の取組状況を掲載するべきではないか。 ・基本構想の構成が頭でっかちになっている（序論と本論のバランス）。	序論に掲載する内容を精査し、序論と本論のバランスを整えるとともに、ワークショップの結果などは資料編に掲載しました。
3	全体	—	・自然環境について、宝として捉えているのは分かるが、保全や活用の方向性が打ち出されていない。	あきる野市の概要における自然環境の取り扱いに厚みを持たせるとともに、時代の潮流において、自然環境に対する考え方が社会的に変化していることを描き、将来都市像などに保全や活用の方向性を記載しました。
4	全体	—	・防災について、現状（地域防災リーダー事業の認知度はまだまだ低い）と将来都市像・まちづくりの方向性のつながりをもっと記述いただきたい。	市では、市民との連携のもと、防災に関する取組に注力しているところであり、将来都市像においても、安全・安心なまちを形成する上で、防災は重要な項目であると認識しております。こうしたことを踏まえ、将来都市像、基本理念、基本計画のつながりの中で、防災に関する取組を位置付けていきます。
5	全体	—	・市長の所信表明にもあるように、平和というトピックについても触れていただきたい。	市が将来都市像に掲げる「安全・安心なまち」は、平和であることが大前提であるため、こうした考え方を将来都市像の説明文に追加しました。
6	全体	—	・専門用語等、素案の段階で補足説明を入れていただきたい。	素案はあくまでも策定作業の途中経過であり、文章の見直しなども多分に予想されることから、第二次計画（案）の段階で用語解説などは追加させていただきます。
7	全体	P. 5 P. 20 P. 35	・人口に関連するデータが複数個所に出てくるが、なるべく整理するべきではないか。	人口に関するデータは3か所に掲載されており、市の現況、国の現況、市の将来推計とそれぞれ役割が異なっています。このため、人口に関するデータの掲載は、現行どおりとさせていただきますが、掲載の意図が分かるよう、表現を工夫しました。

No.	箇所	頁 たたき台	意見	対応方針
8	全体	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育文化分野等において、あきる野三大祭が資源として取り上げられているが、行政と宗教の関係性を踏まえると、違和感を覚える方もいるかもしれない。</li> </ul>	<p>あきる野三大祭りは、本市の伝統・文化を示す存在の一つとして市民等が大切にしているものであることから、市民ワークショップなどにおいて、本市の宝として取り上げられたものと認識しております。</p> <p>また、市としましても、三大祭り等は、伝統・文化を示す存在であるほか、本市の地域資源・観光資源であると認識しておりますので、第二次計画においても、このまま取り上げさせていただきたいと考えております。</p>
9	第1部 序論 第3章 まちづくりの背景 第2節 時代の潮流とまちづくりの課題 (2) 社会経済情勢への対応 ② 価値観・ライフスタイルの多様化	P. 14 ～P. 15	<ul style="list-style-type: none"> <li>時代の潮流において、働き方改革について触れているが、あきる野市としての方向性をもっと打ち出すべきではないか。</li> </ul>	<p>国が進める一億総活躍社会の実現に向け、市としましても、「働き方改革」の重要性は認識をしているところです。市では、ワーク・ライフ・バランス推進事業所認定事業や働き方改革の周知啓発を行っており、記載にあるとおり、「働き方改革の全市的な展開」に向けて、事業の在り方や民間等との連携方策を検討していきます。</p>
10	第1部 序論 第3章 まちづくりの背景 第1節 あきる野市の概要 (5) 行財政状況 ③ 中学生ワークショップ	P. 14 ～P. 15	<ul style="list-style-type: none"> <li>中学生に意見を聞いているのは良いが、大人と同じような、期待されている答えを述べている印象を受ける。</li> </ul>	<p>P. 15に記載した意見は、中学生が自ら取りまとめた資料を基に取りまとめたものです。</p>
11	第1部 序論 第3章 まちづくりの背景 第1節 あきる野市の概要 (5) 行財政状況 ③ 中学生ワークショップ	P. 17 ～P. 19	<ul style="list-style-type: none"> <li>財政（財源）に関する考え方や方向性も掲載するべきではないか。</li> </ul>	<p>この箇所は、あきる野市の概要を示す箇所であるため、市の考え方は、現状に対するものに留めさせていただきます。また、今後の財政に関する課題や取組については、基本計画の取りまとめに合せ、記載を充実していきます。</p>
12	第1部 序論 第3章 まちづくりの背景 第2節 時代の潮流とまちづくりの課題 (3) グローバル化	P. 24 ～P. 25	<ul style="list-style-type: none"> <li>時代の潮流において、グローバル化の記述があるが、本計画はオリンピック後の計画期間であるため、オリンピック・パラリンピックに関する記述は適していないのではないかと。また、インバウンドを狙うというよりも、国内の日帰り観光客をターゲットにするという方がよいのではないかと。</li> </ul>	<p>現段階においては、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に、外国人の選手や観光客が多数訪れることを「予想」しているとの表現になっておりますので、実際の外国人観光客等の訪日状況を踏まえ、表記を改めます。(例：東京2020オリンピック・パラリンピック大会に伴い、外国人選手や観光客が多数訪れ)</p> <p>また、本市は自然資源やこれを利用したアクティビティ、伝統・文化が息づいており、観光振興を進めるに当たり、国内の日帰り観光客と同様に、外国人観光客にも本市を訪れていただきたいと考えております。</p>

No.	箇所	頁 たたき台	意見	対応方針
13	第2部 基本構想 第2章 まちづくりの方向性 第1節 あきる野市民憲章	P. 30	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民憲章(普遍的なまちづくりの心構え)を「行動指針」として位置付けるのはいかなものか。</li> <li>市民憲章を行動指針として位置付けるべきなのか。</li> </ul>	<p>ご指摘を受け、内容を精査しましたところ、市民憲章は有効期限がないのに対し、第二次計画の基本理念には計画期間という期限が存在するため、次期計画の基本理念に市民憲章をそのまま当てはめることは適切でないとの結論に至りました。</p> <p>このため、将来都市像、市民憲章、時代の潮流などを踏まえ、第二次計画に即した基本理念を別途設定しました。</p>
14	第2部 基本構想 第2章 まちづくりの方向性	P. 30	<ul style="list-style-type: none"> <li>まちづくりの方向性について、あきる野市独自の取組がみえにくい。</li> <li>あきる野市の方向性が見えにくい。</li> <li>あきる野市としての独自性をもっと打ち出してほしい。</li> <li>現状分析、という印象が強く、今後の方針がわかりにくい。</li> </ul>	<p>本市は、地域の絆やこれに基づく伝統・文化などを育みながら、歴史を刻んできました。市の施策においても、「市民と協働のまちづくり」をスローガンに掲げ、自主防災組織、地域活性化を担う組織の育成等に取り組み、こうした取組の中で、中核となる人材も生まれてきました。</p> <p>また、農業、商業等では、後継者となる人材を育成するとともに、本市の豊かな自然環境を活かした環境教育等により、将来を担う子ども達の育成にも力を入れております。</p> <p>さらに、近年では、子育て支援を精力的に推進しており、色々な観点で「育てる」ことに注力していると言えます。</p> <p>このことは、少子高齢化が進む本市が持続的に発展していくために、非常に重要な点であると考えます。</p> <p>こうしたことから、将来都市像に「人やまち、文化を育む」というフレーズを加え、市の独自性を打ち出しました。</p>
15	第2部 基本構想 第2章 まちづくりの方向性 第2節 まちづくりの方向性 (基本的視点)	P. 30 ～P. 31	<ul style="list-style-type: none"> <li>空き家について、都市整備分野で課題が出てきて、生活分野に取組が出てきているので、整理をしていただきたい。</li> </ul>	<p>空き家に関する事項は、市民生活・環境分野に記載しました。</p>
16	第2部 基本構想 第2章 まちづくりの方向性 第2節 まちづくりの方向性 (基本的視点)	P. 30 ～P. 32	<ul style="list-style-type: none"> <li>「関連するキーワード」が掲載されているが、レベル感が統一されていないので意図が分からない。</li> </ul>	<p>関連するキーワードは、まちづくりの方向性や基本計画を取りまとめる上での留意点として記したものであり、今後、基本計画の取りまとめと併せ、文章化していきます。</p>
17	第2部 基本構想 第4章 土地利用	P. 36	<ul style="list-style-type: none"> <li>土地利用について、都市計画マスタープラン等と整合を図って、記述いただきたい。</li> </ul>	<p>ご指摘のとおり、土地利用につきましては、都市計画マスタープランなどとの整合を図ります。</p>